

事業者名: (株)カネカ建築部 家づくり工房

展示住宅等の建設地住所: 山形県最上郡金山町大字金山字前田表143-2

事業者連絡先: 0233-64-2070

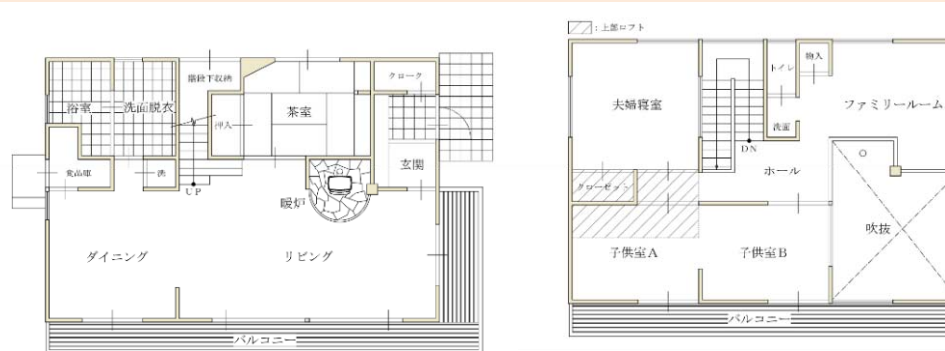
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 3,128万円(うち補助金2,869万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修

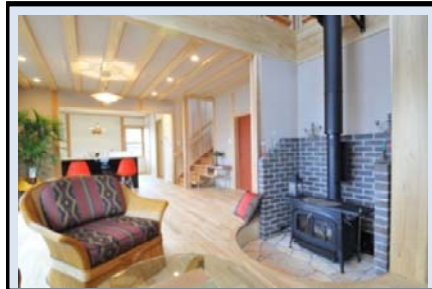


<展示住宅の平面図>



1階

2階



<展示住宅の仕様等>

- ①床面積: (1階) 79.49㎡、(2階) 64.59㎡
- ②外観: 切妻屋根に漆喰の白壁、杉板張りの金山の風景に調和した普遍的なデザインの「金山住宅」。1Fにバルコニー、2Fにテラスを設け、適度に開放された雰気がある。
- ③構造(部位毎の建材、寸法等): 「長期優良住宅」の認定を受け、地元優良材「金山杉」を核に、床にはナラ材や唐松も使用。内装には珪藻土や和紙等の自然素材も活かしている。
- ④断熱性能: 1階床下に蓄熱式スラブヒーターを設置しており、高気密高断熱の住まいと一体的に高い省エネ性能を示している。
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



<展示住宅の特徴>

- ①「街並み(景観)づくり100年運動」の町にふさわしい住宅です。街並みの保全と創造を掲げ、金山の材と職人を活かした、金山らしい住宅を柱にした運動を次の世代につなぐ、次世代型の「金山住宅」がコンセプトとなっています。
- ② 居住空間は、夫婦と子ども2人の家族設定で、「若い世代が住みたくなる金山住宅とライフスタイルの提案」を基本に、長く暮せる自由度の高い可変性のある空間と、コミュニケーションとプライバシーの両立にも配慮しています。
- ③「100年暮せる家づくり」にふさわしくメンテナンスにも注目しました。漆喰の白壁には「光触媒塗装」を採用し、汚れを分解し、雨水と一緒に洗い流す作用で、いつまでも美しい外観を保つことができます。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年4月～平成23年3月): 1,515名
- ②来場者の主な声:
  - 家づくりを考える上で、とても参考になった。都会でも似合いそう。
  - 間取りが印象的で、とてもおしゃれな空間が広がっていた。
  - 本物の木や素材の良さが感じられた。木の家にあこがれる。

事業者名:株式会社 大場組

展示住宅等の建設地住所:山形県最上郡最上町大字志茂字宮下348-13

事業者連絡先:0233-44-2424

事業の種類: 展示住宅

総事業費:3,510万円(うち補助金1,780万円)

基本性能等の基準: 新築(長寿命化普及タイプ)



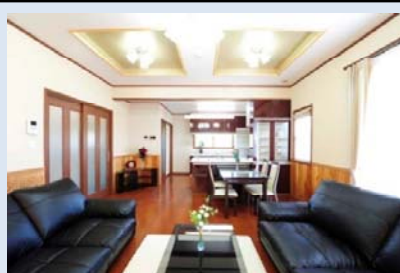
<展示住宅・生活体験施設の平面図>



1階



2階



<展示住宅等の仕様等>

①床面積:(1階)90.32㎡、(2階)79.49㎡

②外観:

外壁 サイディング貼(断熱材付)  
屋根 カラーガルバリウム鋼板横葺

③構造(部位毎の建材、寸法等):

柱:杉120×120  
梁:杉120×150~360(一部集成材)

④断熱性能:

熱抵抗値(㎡・K/W)  
屋根4.71 外壁2.21 床3.38  
全て吹き付け硬質ウレタンフォーム

⑤展示期間:平成22年4月~平成28年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ① 最上産木材(杉) 100%使用
- ② 高気密・高断熱エコ住宅
- ③ 太陽光(ソーラー)発電
- ④ ペレットストーブ

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 307名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 高気密・高断熱住宅は雪国では、快適性や暖房費の点で絶対必要
  - 太陽光などの自然エネルギーの利用はやってみたい。

事業者名:株式会社 鈴木工務店

展示住宅等の建設地住所:山形県最上郡最上町大字向町字向町633-5

事業者連絡先:0233-44-2316

事業の種類: 展示住宅

総事業費:2,667万円(うち補助金990万円)

基本性能等の基準: 新築(長寿命化普及タイプ)



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積:(1階) 66.24㎡、(2階)66.24㎡

②外観:

外壁 最上杉 木製窓  
屋根 ガルバリウム鋼板屋根

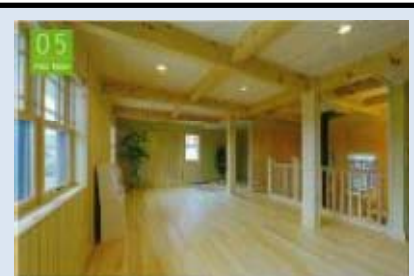
③構造(部位毎の建材、寸法等):

土台 桧120×120 大引桧105×105  
柱 桧240×240 180×180  
150×150 120×120  
梁 桧120×120~300

④断熱性能:

Q値 0.85w/㎡・k C値 0.28C㎡/㎡

⑤展示期間:平成22年4月~平成25年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ① 自然エネルギーを上手に利用した家
- ② 家族構成やライフスタイルの変化に対応できる家  
(スケルトン、インフィルを取り入れた家)
- ③ 自然素材をふんだんに使った家

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月):993名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 空間が木の香りに包まれていてリラックスできた。
  - 無垢のフローリングの感触がとてもよかった。